

# みんなの ひろば



シリーズ 78  
生涯学習

集まれ

子どもたち!!

一堂に会し

「子ども会の日」開催

ジュニアリーダークラブが10月14日に結成され、積極的な活動が期待される子ども会活動ですが、「三隅町子ども会育成連絡協議会」では、今年度から12月第3日曜日を、「子ども会の日」と制定し、より積極的な活動を目指しています。

今回は、第1回目ということで、全町一斉に中央で行うことになりました。企画・運営とも「子どもの手による活動」を目指しています。

皆さんのご参加をお待ちしています。

日時 12月17日(日)

午後2時から

会場 農業者トレーニンングセンター多目的ホール

参加対象 町内子ども会会員

※お問い合わせは公民館(☎431

811)へご連絡下さい。



## 学校だより 24

自然にやさしい子どもをめざして  
～明倫小学校～

我々は便利な生活を追い求め、大量の資源やエネルギーを消費する生活様式を作り上げてきました。このような生活様式は、水や大気汚染、オゾン層の破壊や地球温暖化などのさまざまな環境問題を引き起こしてきました。

環境問題は緊急に解決しなければならぬ課題であり、その解決のためには、生涯にわたって、環境に配慮した生活や、責任ある行動をとることが求められます。

明倫小学校では、本年度から二カ年、環境教育センター校の指定を受けて、「感性豊かで、

ふるさとの自然にやさしい子ども」の育成をめざして、様々な活動に取り組んでいます。

環境問題解決に向けて主体的に取り組む態度の素地を養うために、授業・道徳・特別活動(行事や集会活動など)のあらゆる場で、自然とふれ合う体験の機会を多くし、自然の美しさやすばらしさを感じ取る子どもを育てることが大切だと考えています。動物の世話、草花の栽培など、学校生活での様々な機会と場とおとして、感性豊かな子どもを育てるよう努力しています。

最近の活動では、十一月六日に取り入れ祭りを行いましたので、その様子をご紹介します。

六月に老人クラブの方々に教わりながら植え付けたさつまいもは、灌水・草取りのかいあって、今年も大きく育ちました。その豊作を祝い、自然のめぐみに感謝する意味で、取り入れ祭りを行いました。

最初にお手伝いいただいた老人クラブの方々に感謝状とメダルを贈りました。その後、縦割り班ごとに自慢のイモを紹介したり、イモの重さ当てクイズをしたりと、楽しい一時を過ごし



児童による灌水(6月)

さつまいも掘り



ました。そして最後に、自分たちで収穫したイモを味わい、この集いを終えました。

十二月には、使わなくなった物を再利用したゲームを考え、みんなで楽しむリサイクルゲーム祭りを予定しています。

います。

このような活動の機会を多く設定して、子どもの心に働きかけ、環境保全に配慮することのできる子どもを育てていきたいと思えます。



▲さつまいも会食